

公表基準に基づく医療事故の包括的公表（平成23年度）

名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院

	発生年月	発生場所	事故の概略	再発防止策
1	2011年11月	病室	同室者より報告があり訪室、左側臥位で転倒しているところを発見。杖とペットボトルを把持した状態で義歯を取ろうとしバランスを崩し転倒した。腰部と左股関節～臀部痛あり。主治医に連絡し診察、レントゲン撮影により左恥骨骨折と診断される。	安静度自立の方 無理な姿勢での行動が転倒につながった事例 患者への指導教育・注意喚起
2	2011年12月	病室	家族見守りにてベッドから立ち上がった際にバランスを崩し後方へ転倒。左大腿部痛訴えあり。主治医へ報告。レントゲン撮影により左大腿部転子部骨折と診断され、手術目的にて救急病院へ搬送される。	高齢な方の安静度判断基準の見直し 患者・家族への指導教育・注意喚起の徹底
3	2012年1月	P E T 検査室	P E T検査にて動脈ルート確保後、C O2吸入を開始するも機器トラブルのため吸入できず。機器の確認を行うが原因特定できず、検査中断となる。	医療機器の日常点検・定期点検の徹底